

宮城県山元町と災害応援協定を締結しました



10月24日(木)、山元町役場で、「大規模災害時における相互応援に関する協定」の調印式が行われました。

この協定は、町民の皆さんの安全・安心を確保することを目的とし、大規模な災害が発生した場合、被災町に対し、食料、飲料水などの生活必需品の提供や、職員を派遣する人的支援、被災町民の受け入れを行うなど、両町が協力して災害に対する応急対策と災害復旧を進めるものです。

今後、山元町とは、協定締結を契機に、災害時のみならず、多様な交流を図り、いざという時に有効に協定が働くよう親交を深めたいと思います。

なお、現在、町では、新潟県湯沢町、近隣5市、埼玉県及び県内市町村と災害協定を結んでいます。

ZOOM UP!

第38回松伏町民文化祭を開催しました【11月3日】



「みんなでつくろう文化祭」をテーマに、中央公民館で開催しました。

約2,000の方が来場し、松伏町文化協会加盟団体以外の一般参加者も一緒に、大いに盛り上がりました。

第7回健康展を開催しました【11月10日】



保健センターで開催され、約200の方が来所されました。日頃の生活習慣を見直す機会として、多くの方に健康の大切さを実感していただいた1日でした。

松伏町優良従業員表彰式を行いました【11月14日】



町内企業、事業所に長年勤務され、功績のあった16名の方に町及び商工会から優良従業員表彰状と記念品の授与が行われました。

「みんなで築こう 人権の世紀」人権擁護委員が委嘱されました【10月1日】



10月1日から3年間の任期で、八代善彦氏、明戸洋氏、山本美恵子氏の3名(写真右から)が法務大臣から委嘱されました。人権啓発活動、相談業務などに取り組んでいきます。

今月の表紙



11月10日(日)、まつぶし緑の丘公園で、町及び関連機関、地域住民約350人が参加し、防災訓練を開催しました。消火・救出・煙中訓練、AED操作デモンストラレーションなどが行われ、いざというときの初期の防災活動について体験しました。